



一緒に橋本市をつくろう

はぐくむ委員を募集します

市では、「協働のまちづくり」に取り組むための基本的な考え方やルールなどを定めた「橋本市の自治と協働をはぐくむ条例」（以下、はぐくむ条例）を制定しています。はぐくむ条例が橋本市のまちづくりの推進にふさわしいものであり続け、実効性のある条例となるようはぐくんでいくため、橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会を設置しています。

市民の立場から意見をいただくため、委員を募集します。

詳しくは市ホームページ（右の二次元コード）を確認していただくか、お問い合わせください。



【政策企画課】

応募資格

満18歳以上で次のいずれかに該当する人

- 市内に在住、在勤、在学する人
- 市内でまちづくりに関わる人

※国および地方公共団体の議員・職員を除く。

応募期間・応募方法

募集要項をご確認の上、次の書類を持参または郵送、ファクス、Eメールのいずれかで1月31日(火)までに提出してください。

- 応募用紙
- 「はぐくむ条例から考える私の協働のまちづくり」をテーマにした作文（800字程度、様式自由）

※募集要項、応募用紙は、政策企画課、各地区公民館、市ホームページで入手できます。

任期 4月1日～令和7年3月31日

活動内容

原則、平日昼間に年4回程度の会議を開催予定。会議のほか、イベントなどの準備および出展、勉強会、その他必要に応じて会議を開催する場合があります。

募集人数 8人程度

申し込み・問い合わせ

〒648-8585（住所記入不要）
橋本市 総合政策部 政策企画課
☎33-7117 ファクス33-1665
Eメール
kikakhsy@city.hashimoto.lg.jp

先輩委員からのメッセージ

橋本市を何とかしたいという熱い想いで参加しました！

実際に参加してみると、各団体の代表や経験豊かな委員の皆さんの発言に関心するばかり。1年を経て、はぐくむ条例の奥深さと重要性を痛感しました。橋本市を思う人や他地域から来られた人など、積極的にご応募ください。それが橋本市の発展と市民の幸せにつながります。 はぐくむ委員 平田 敬二



今月号に掲載の催しなどは新型コロナウイルス感染症の影響により中止または延期となる場合があります。催しの詳細は、市ホームページなどをご確認ください。

今月のかけ橋人

アート × 橋本人



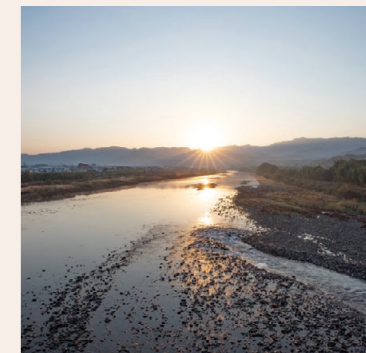
書道家・篆刻家
三田 象山さん（三石台）

中学生から始めた書道と篆刻を職業として約50年になります。7年前に自治会役員をしたことがきっかけで、地元の小学校や公民館の活動に関わるようになりました。地域で行事などの作品作りに携わることで、人とのつながりが広がり、楽しみながら自分にできる活動をしています。子どもたちには、いろんな芸術に触れて、自分の好きなことをたくさん見つけてもらいたいと思っています。今後は、アート全般の展示会を市内で開催したいと考えています。多くの人にアートを身近に楽しんでもらえる会となるよう、尽力したいと思います。

目次

- 2 新年のごあいさつ
- 5 特集 はぐくむ委員会委員募集
- 6 特集 スペシャルオリンピックス
- 8 特集 民生委員・児童委員の紹介
- 10 情報ワイド
▶新型コロナワクチン接種
▶令和5年橋本市消防出初式 など
- 12 情報ひろば
- 20 タウン情報
- 21 子育てぱーく
- 22 本のひろば
- 23 健康カレンダー
- 24 フォトトピックス

今月の表紙



高野参詣大橋から望む日の出。山際から差し込む光が紀の川に映り込み、幻想的な風景を見ることが出来ます。